

## オーナーblog 第14話 「親子で参加できる総会こそ理想」 (2024.2.14.)

いくせい塾のシステム・教材は、私自身が直接に監修をしている。市販の問題集との違いは、教材を使用すれば**教科の体系**が認識できる工夫をしている。計画的に自分で調べながら進められるように、**能力開発**の要素を随所に織り込んでいる。その活用法を『教育概論』として、毎回、新たに準備をしてお話している。しかし、**アンケートの返信は半分未満、時間の短縮を求める声**も複数より届いている。

中学生の成績が上がるときは、本人や家庭が動き出したときである。**能力**があっても、“**意志**”が沸き立っていないければ“**結果**”は創造できない。私の話が聞きたい意志のある家庭が3軒あるなら、準備の時間をとろうと考えている。そもそも総会開催の理由は、システムの理解、特に**ルールマナー**の再確認が意図となる。夜間帯なので、送迎時の**ドア音**や**停車位置**によっては、トラブルを再度生じかねないと考えている。塾生や保護者がトラブルに巻き込まれない様に、注意事項を伝えて**注意喚起**している。卒業生進路・オリジナル教材・通塾曜日・月謝等費用も知っておいた方が、塾を効果的に活用できることが可能となる。

教育費を成果に効率変換する話をしてみる。親が聞いて家庭で子供に伝えるより、**高い意志**の**中学生**には、私の話を直接聞いた方が**実利**になる。望む結果を実現するのなら、塾のソフト&ハードを最大限に活かすイメージを作ってみることから始まる。学力アップメモを繰り返して読めば、**学力向上の本質**が紡がれていることに気付くだろう。